

文京支部 第7回幹事会

2012/11/06 (18:30~21:00)

会場：文京区民センター 3階会議室D

★参加者(敬称略)：越川 森下 奥長 田川 飯塚 小池(事務局) 以上6名
(司会 越川氏)

第一部 幹事会 (18:30~20:00)

●報告/確認事項

1. 理事会/本体関係

- ・青年経営者全国交流会実行委員会 文京支部から夏目氏が参加
10月15日第一回開催 開催意義、記念講演講師を討議
- ・第7次ビジョン 第二案が理事会承認 各論は都度討議することが確認
- ・事務局人事
- ・増強について 秋の月間に突入！
政策渉外本部より
振興条例について各支部へのヒアリング ※添付資料
→討議事項にて対応を協議

2. 西部協議会

新会員歓迎オリエンテーション(杉並支部設営)12月14日(金)

3. 文京支部行事報告

A) 10月例会企画 担当：理念検討会

※資料4

パネルディスカッション テーマ：経営理念の浸透

パネリスト：二木氏 夏目氏 小林氏 コーディネーター：真下氏

参加 19名(ゲスト 3名 藤田(文京フォロー中) / 國弘(会員交替を予定) / 重原(営業部)) / 参加規模30名

収支 10000円×15名 15000円 / 支出 会場 5100円 飲み物2842円

◆感想

- ・質疑応答も非常に盛り上がった。
- ・パネルディスカッション形式での例会として行ったことは成功だった
- ・経営に対して前向きに取り組む想いを参加者が共有できた。他の若手会員にもこのような形式で報告をお願いしたいと思える企画だった
- ・会内外からの参加が少なかったことは課題である
- ・二木氏の「すぐやる」姿勢にふれ、自身がなかなか実行に移せないことを改めて感じた
- ・参加者が目標を下回り、支部をあげて企画を応援することに課題を残した

B) 11月例会 担当：政策渉外部

※資料5

日程 11月5日(月) 講師 中山智晴氏 文京学院大学 教授

参加者 12名(文) / 27名

収支 ▲41883円 (講師料33333 会場5300 お茶3250)

◆感想

- ・産官学からそれぞれ参加。
- ・文化系大学の産学連携の取り組みを報告
- ・文京区で今後できることを討議。議論が白熱した。
- ・文京区議会 地域振興・まちづくり調査特別委員会 委員の参加も4名
- ・参加者が目標を下回り、支部をあげて企画を応援することに課題を残した

4. 文京支部部会報告

●役員選考委員会報告

10月15日 14:00～15:00 (東京同友会事務所)

次回 11月26日 15:00 (東京同友会事務所)

●政策渉外部

※資料7

- ・10月31日部会を開催 例会の準備および

●BNK538

- ・冬の企画 北海道アイワード本社 見学ツアー 11月9日(金)～11日(日) 8名参加

●組織部

- ・上半期の総括
- ・会員数 現在60名/期首63名 (東京同友会 1984 名 今日現在)
今年度 退会3名 機谷忠成氏/金乙憲一氏/高橋伸行氏 /入会0名
- ・部会を10月23日に開催 本日幹事会の集中討議にて議論する内容を検討

討議事項

- 振興条例についてのヒアリングのお願い (政策渉外本部より)
江口氏を支部代表とし、政策渉外部(文京)内外からの参加を呼びかける

○忘年会

担当 組織部/BNK538 北海道合宿ツアーにて詳細を討議
候補日 12月5・6・10・12日/会場 水道橋グランドホテル

次回幹事会

- 2012年12月4日 火曜日 区民センター3-D
- 司会 江口氏

第二部 討論テーマ 「文京支部の増強をいかにすすめるか」

現状：2012年度入会者0名 会員数▲3名（60名）
増強への取り組みが遅れている

◆組織部提案をもとに討議。以下を確認しました。

- I 今期目標 正会員10名 準会員5名に対し、入会者が今期中0名
必達目標を設定。3月までに正会員5名 準会員2名をやり切る
- II 必達目標達成のため、幹事訪問を行い、入会対象者の紹介を募る
 - ・よい会社をしたい、経営に悩みがある人を原則、紹介の対象とする
 - ・2名が幹事を訪問。近況／忘年会参加の呼びかけ／入会対象者の紹介
 - ・訪問は忘年会までを期日とする
 - ・年度内に役員1名に対し1名の入会を果たす覚悟で臨む
 - ・例会づくりを通じた増強の取り組みは今後も継続する
- III 対象者へのアプローチ
 - ・入会金（20000円）の減額については相談に応じる
 - ・この間、例会に参加した入会対象者への（再）訪問
 - ・紹介された方への訪問
- IV 幹事会の活性
 - ・出欠確認の徹底。幹事の状況をつかむこと